

○優良工事表彰



| | |
|-------|--|
| 業者名 | 森・才田特定建設工事共同企業体 |
| 工事名 | 第601工区(香椎浜)高架橋下部工新設工事(その1) |
| 工期 | 平成29年6月17日～令和元年8月31日 |
| 顕著な事柄 | <p>① コンクリート打設時の能率を向上させるための創意工夫など、品質向上のための取り組みが随所に見られた。</p> <p>② 本体構造の形状変更や条件変更があった中、柔軟に対応し工事を円滑に施工した。</p> <p>③ 細やかな安全対策を施し、26か月の工期を無事故で施工した。</p> |

○優良工事表彰

①被災直後



②本復旧完了



| | |
|-------|---|
| 業者名 | 九鉄工業株式会社 |
| 工事名 | 富野台法面災害復旧工事(30-6) |
| 工期 | 平成31年2月22日～令和2年2月21日 |
| 顕著な事柄 | <p>① 被災箇所という危険箇所であるにも関わらず、会社の総力を挙げて工事を遂行して、事故を発生させることもなく都市高速道路の早期復旧に貢献した。</p> <p>② 現場条件に合わせた工法を提案するとともに、交通管理者と協議した固定規制期間内に施工を完了させた。</p> |

○優良工事表彰



| | |
|-------|---|
| 業者名 | 前田建設工業株式会社 九州支店 |
| 工事名 | 名島～貝塚JCT橋梁補修工事(28-1) |
| 工期 | 平成28年11月9日～平成31年4月30日 |
| 顕著な事柄 | <p>① 炭素繊維シート貼付工において、シート剥離の原因となるアミンブラッシングに対して、積極的に創意工夫を図り、品質の確保に向けた取り組みを行った。</p> <p>② 細やかな安全対策を施し、無事故で円滑に施工した。</p> |

○優良工事表彰



| | |
|-------|---|
| 業者名 | 株式会社松尾組 |
| 工事名 | 小嶺～町上津役東災害復旧工事(30-4) |
| 工期 | 平成30年11月9日～令和元年7月31日 |
| 顕著な事柄 | <p>① 被災箇所という危険箇所であるにも関わらず、会社の総力を挙げて工事を遂行して、事故を発生させることもなく都市高速道路の早期復旧に貢献した。</p> <p>② 現場条件に合わせて工法を変更するなど柔軟に対応し、短時間で施工体制を整え安全に施工を完了させた。</p> |

○優良工事表彰



| | |
|-------|--|
| 業者名 | 小西建設工業株式会社 |
| 工事名 | 奥田法面災害復旧工事(1-2) |
| 工期 | 令和元年8月28日～令和2年3月15日 |
| 顕著な事柄 | <p>① 被災箇所という危険箇所であるにもかかわらず、会社の総力を挙げて工事を遂行して、事故を発生させることもなく都市高速道路の早期復旧に貢献した。</p> <p>② 詳細な現地踏査により被災箇所を緻密に把握し、現場条件に柔軟に対応して安全に施工を完了させた。</p> |

○優良工事表彰



| | |
|-------|---|
| 業者名 | 山口建設工業株式会社 |
| 工事名 | 奥田～大里舗装災害復旧工事(1-1) |
| 工期 | 令和元年8月28日～令和2年2月10日 |
| 顕著な事柄 | <p>① 施工個所に隣接した災害復旧工事が実施されており交通規制の調整が困難であるにも関わらず、会社の総力を挙げて工事を遂行して、事故を発生させることもなく都市高速道路の早期復旧に貢献した。</p> <p>② 被災個所と隣接工事の把握に努め、工程計画を柔軟に変更して安全に施工を完了させた。</p> |